

各位

愛知県安城市住吉町3丁目11番8号
株式会社 マキタ

「自動チリ落とし」で強力な集じん力が持続する集じん機の上級モデルを発売

株式会社マキタ(本社:愛知県安城市、取締役社長後藤昌彦、資本金24,206百万円)は、新たに開発した「自動チリ落とし」機構を採用し、強力な集じん力が持続する「集じん機 VC2200/3200」を発売する運びとなりましたのでお知らせします。

[開発の背景]

工場内やビルメンテナンスの清掃などでは、作業が長時間に及ぶほか、濡れた床を清掃する必要があることから、集じん容量が大きいステンレスタンク仕様の乾湿両用集じん機に人気があります。

今回発売するのは、絶えず自動的にフィルタ面をリフレッシュし目詰まりを解消する「自動チリ落とし」機構や、一定量以上の水を吸い込むと自動で停止する「水位センサ」を搭載した、タンク容量の異なる業務用集じん機の上位2モデルです。

モデル名	仕様	集じん量(吸水量)	主な用途
VC2200	乾湿両用	22L(17L)	店舗内の清掃、屋内
VC3200		32L(27L)	作業現場の清掃など

[製品の特長]

1. 「自動チリ落とし」搭載

運転中10秒に1度、集じんを続けながら自動的に2つのフィルタを交互にチリ落としします。このように絶えずフィルタをリフレッシュし目詰まりを解消することで、ゴミがタンクの満タン近くにたまるまで強力な集じん力をキープします。

●運転時のフィルタの様子

- ①通常集じん時、2つのフィルタは「ギュッと」と密着
- ②右側で集じんを続けながら、左側はエアを逆流させ「パツ」と膨らみチリを落とす
- ③反対に左側が集じんのため「ギュッと」と密着し、右側は「パツ」と膨らみチリを落とす
- ④通常の集じんに戻る



2. 「水位センサ」搭載

モータ部下部の「水位センサ」により、タンク内に一定量以上の水を吸い込むとモータが自動的に停止します。

3. 「マルチフック」装備

集じん機の背面に設けた「マルチフック」に、集じん用のホースや電源コードをまとめて掛けることができますので、コンパクトに収納できます。



[製品仕様]

モデル名		集じん機<乾湿両用>	
		VC2200	VC3200
吸込仕事率		300W	
運転音		65dB	
最大風量		3.5m ³ /min	
最大真空度		22.0kPa	
集じん量		22L(紙パック使用時は10L)	32L(紙パック使用時は10L)
吸水量		17L	27L
電源		単相100V	
電流		11A	
消費電力		1,050W	
本機寸法	長さ	552mm	
	幅	398mm	
	高さ	569mm	685mm
質量		16.0kg	16.6kg
電源コード		5m	
標準付属品		ホース(2.5m)、ストレートパイプ、ベンディングパイプ、ノズル、コーナ〖ノズル、ポリ袋(10枚)、アクセサリバッグ	
標準小売価格(税込)		74,025円	78,015円



集じん機 (左から)VC2200/VC3200

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社マキタ 総務部総務課 鈴木・清木^{せいき}・西村・手塚 TEL0566-97-1717(直)

お客様のお問い合わせ先

株式会社マキタ 全国114ヶ所営業所 <http://www.makita.co.jp/network/index.html>

以上